

MS-06R-1A 高機動型ザクII ガイア/マッシュ専用機

宇宙世紀0079年1月23日、地球連邦政府からの独立を宣したジオン公国の艦隊と、レビル將軍麾下の地球連邦宇宙軍艦隊が、サイド5、ルウム宙域で激突した。ドズルのウルキユレを旗艦とするジオン公国軍艦隊は、前衛艦隊を撃破されながらも月方面へ転進した。ティアンム艦隊には醜態をさらしているように見え、後方に控えていたレビル艦隊も自軍の圧勝と分析していた。

同時刻、ジオン公国軍の新型兵器「モビルスーツ」で編成された特別機動大隊は月を迂回し、連邦の本隊であるレビル艦隊を急襲した。シャア・アズナブルのMS-06S ザクIIが単機でレビル艦隊の側面を突いたのち剛動に移ると、今度はレビル艦隊の直下から特別機動大隊の本隊が襲いかかった。「黒い三連星」のMS-06R-1A 高機動型ザクIIも直下からレビル艦隊に向けて、スターを全開にした。空間戦闘に特化した高機動型ザクIIは、その特性をいかんなく発揮して、砲煙弾雨をかいくぐり、戦艦に痛撃を与えていく。混乱を来したレビルの艦隊に、3機を捕捉することは不可能であった。三者が独自性を保ちながら緊密に結びつき、ひとつとなる。「三位一体」のコンビネーションで「黒い三連星」が敵対レビルの座乗艦アナンケを包囲すると、攻撃に転じ火力を集中する。先陣を切るガイア機がMS用バズーカでアナンケの砲3門を潰すと、続くマッシュ機が対艦ライフルを撃ち込み、特殊弾が艦橋に無数の弾痕を穿っていく。「とどめは任せろ！」と吼えたオルデガは、自機が手にしていたジャイアント・ヒート・ホークを振り上げ、艦橋を一刀両断していった。「ルウム戦役」と呼ばれたこの戦いは連邦側の予想を裏切り、ジオン公国が勝利を収め、モビルスーツがその原動力となったことを印象づけた。



※画像はイメージです。

© 創通・サンライズ



機動戦士ガンダム THE ORIGIN ジ・オリジン

1/144 SCALE

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/
Any files acquired by your access method and connection to the website are your own responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様の都合となります。



GIMMICK ギミック

GAIA

ガイア専用機 MASH

マッシュ専用機



MARKING

①～⑭の番号はマーキングシールの番号です。□両面または両側とも同様に貼ります。●反対側も同様に貼ります。○選択して貼ります。※余ったマーキングシールは好みでご自由にお貼りください。マーキング



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、こちらの基本色をご覧ください。※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

● 本体等： ネービーブルー (95%) +レッド (5%)	● 胸部等： ホワイト (40%) + パープル (30%) + グレー (30%) + ブルー (少量)	● 脚部等： ホワイト (90%) + グレー (10%)	● 手首、関節等： マホガニー (45%) + ホワイト (25%) + ブラック (20%) + カーキ (10%)	● ライフル グレー部： グレー (80%) + ブラック (20%)
● ライフル、膝等ダークグレー部： ブラック (70%) + ホワイト (30%)	● バズーカ、ヒートホーク柄部： グレー (65%) + ブラック (30%) + ブルー (5%)	● ヒートホーク 刃部： グレー (50%) + すみれ色 (35%) + みず色 (15%)	● パニア内側等： モンザレッド (100%)	● センサー： 下地にシルバー (100%) + クリア (50%) + クリアブルー (25%) + クリアレッド (25%)

●ここに掲載している情報は2015年6月現在のものです。

MS-06R-1A ZAKU II HIGH MOBILITY TYPE

PRINCIPALITY OF ZEON BLACK TRI-STARS USE MOBILE SUIT (GAIA/MASH)

HG 1/144 「高機動型ザクII ガイア/マッシュ専用機」

●画像の完成品は塗装済みです。●この商品には、HG 1/144 高機動型ザクII ガイア/マッシュ専用機が1体のみ入っています。
BANDAI 2015 MADE IN JAPAN ●画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。0196696



ミノフスキー物理学を応用した技術をもって、宇宙移民の時代に誕生した巨人「モビルスーツ」は、地球連邦軍に甚大な被害とショックを与え、それまでの兵器体系を一変させることになった。MS-06 ザクIIは後にモビルスーツの代名詞とまで評され、ザクIIを制式採用したジオン公国軍は量産体制の整備と並行して、局地戦に対応したタイプや性能向上型といった派生機の開発も進めていた。その中で、MS-06R-1A 高機動型ザクIIは、C型やF型のような汎用性を捨て去り、空間戦闘を主眼に置いて開発された機体であった。R-1A型はF型をベースに再設計され、ランドセル(バックパック)と脚部を中心に推力の強化とプロペラントの増強が行なわれた。大出力スラスタージュえにプロペラントの消費も激しく稼働時間に問題があったが、機動性能は申し分なく、R-1A型はエース級やベテランのパイロットに支給され、

一年戦争の緒戦であるルウム戦役で早々に戦果をあげることになる。このR-1A型を一躍有名にしたのが「黒い三連星」の存在であった。ガイア、マッシュ、オルテガの3名からなる「黒い三連星」はR-1A型でルウム戦役に参加。その戦績は華々しく、敵将レビルを捕虜にした功績から、ジオン十字勲章が与えられている。チームカラーの黒と深紫に塗装された「黒い三連星」の3機は対艦戦闘ではフォーメーションを組み、三位一体の攻撃を得意としていた。各機はそれぞれが得意とする戦法に合わせた装備を選択。先鋒を務めるガイアは自機に、威力はあるが砲口初速が劣るバズーカを装備させ、攻撃目標を捉えたと他の2機との的確なフォーメーションを指示するチームリーダーであった。射撃能力に優れたマッシュは、中・遠距離から対艦ライフルでガイア機を支援し、オルテガは得意とする近接攻撃で撃破を確実なものとしていった。

ランドセル

R-1A型のランドセルはF型のものから、スラスタの強化とプロペラントタンクの大型化が図られている。大型化されたスラスタノズルの両端には推力偏向バルブが設置され、高速戦闘を補助するセンサーも追加されている。



MS用マシンガン

実体弾を連続して射出するモビルスーツ用の携行武器。宇宙・地上の両方で使用でき、ザク以外のモビルスーツでも広く運用された。ドラムマガジン式のほかにも、装弾数がアップしたベルト給弾式のタイプも存在する。



シールド

鋼材と複数の緩衝材からなる複合装甲で構成された防御兵器。バズーカの予備マガジンなどをマウントするウェポン・ラッチの機能も備えている。ガイア機は両肩にシールドを装着することで、バズーカの携行弾数が増加している。



MS用バズーカA2型

モビルスーツが携行する大型ランチャーで、後部にマガジンをもつA2型の装填数は3発。主に対艦戦でその破壊力を発揮する。

ヒート・ホーク

ザクに装備される斧型の新撃武器。ブレード部分が赤熱化し、高熱によって敵機の装甲を溶断する。腰のウェポン・ラッチに装着する際は、グリップ部分がスライドしてコンパクトになる。

MS用対艦ライフル ASR-78

モビルスーツ用に開発されたライフル。主に対艦戦で用いられ、艦の装甲を貫いた後に弾子を撒き散らし、内部から破壊する特殊弾などを高初速で撃ち出す。艦橋や機関部に命中させることができれば、大打撃を与えることができる。

脚部スラスタ

空間戦闘に特化したR-1A型の脚部はF型から大きく変更され、増速用の大型スラスタ3基を配置、カートリッジ型補助タンクに、大腿部にもプロペラントタンクが追加されている。結果、関節の可動域は多少の制限を受けるが、機動性は大幅に向上している。



SPEC

型式番号：MS-06R-1A
 全高：17.5m
 全幅：9.5m
 武装：MS用対艦ライフル ASR-78
 MS用バズーカA2型
 MS用マシンガン
 ヒート・ホーク

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売)を使用しています。 ※データは劇中の設定です。

ガイア



黒い三連星

隻眼も含め、いかにも叩き上げといった風情のマッシュと、チームを束ねるガイア、巨体のオルテガの3人は、モビルスーツがまだモビルワーカーと呼ばれていた開発初期からテストパイロットとして参加していた。いわばモビルスーツを最もよく知るパイロットであった。彼らの連携攻撃は、モビルスーツの操縦に精通する3人だからこそ成した戦法でもあった。3人はルウム戦役の後、キシリアの指揮下に入り、新型モビルスーツとともに地球へ降りることになる。

マッシュ



警告(けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

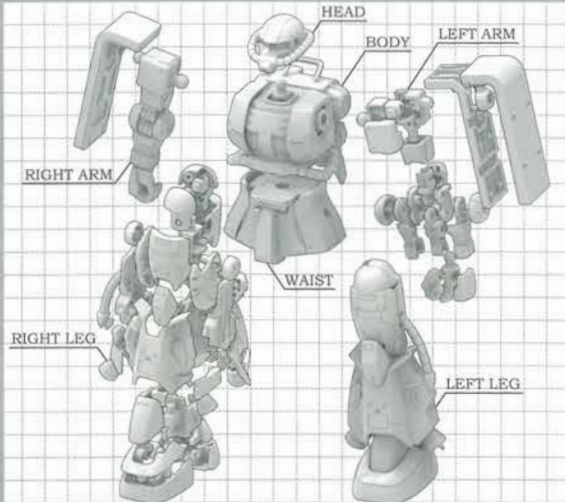
- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意(ちゅうい)

- 緑部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。



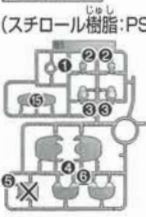
PARTS LIST

※×印は使用しないパーツです。

A1パーツ (スチロール樹脂:PS)



B1パーツ (スチロール樹脂:PS)



B3パーツ (スチロール樹脂:PS)



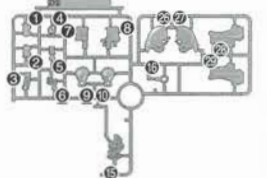
C1パーツ (スチロール樹脂:PS)



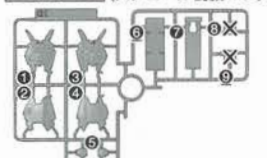
D1パーツ (スチロール樹脂:PS)



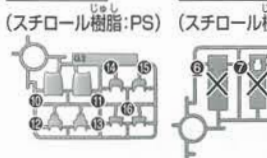
D2パーツ (スチロール樹脂:PS)



G1パーツ (スチロール樹脂:PS)



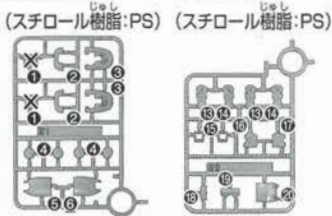
G2パーツ (スチロール樹脂:PS)



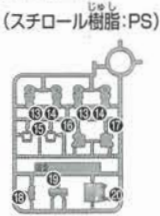
G3パーツ (スチロール樹脂:PS)



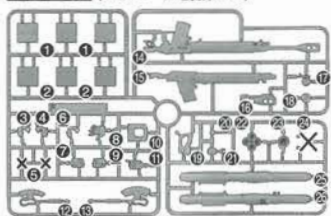
E1パーツ (スチロール樹脂:PS)



E2パーツ (スチロール樹脂:PS)



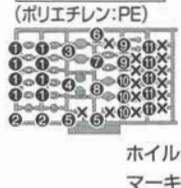
Fパーツ (スチロール樹脂:PS)



Hパーツ (スチロール樹脂:PS)



PC-001パーツ (ポリエチレン:PE)



ホイルシール……………1
マーキングシール……………1

各部品は、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。

はさみ込むパーツの入れ忘れに注意!

ポリキャップのずれ、曲がり注意!

説明書をよく見て、はさみ込むパーツを確認してください。

Point はさみ込む位置もよく確認しましょう。

PC 部品は軟質素材のため、つぶさないようにまっすぐ取り付けましょう。

※組立図中に登場するアイコンは欄外に説明があります。

BODY

HEAD

WAIST

LEFT ARM

※ギア専用機とマッシュ専用機のどちらかを選んで組み立てます。

ギア専用機

マッシュ専用機

マッシュ専用機

※切り取り注意

ギア専用機

向きをかえます。

ギア専用機

マッシュ専用機

LEFT HAND

A F4 A5

B F9 A5

C F8 A5

RIGHT ARM

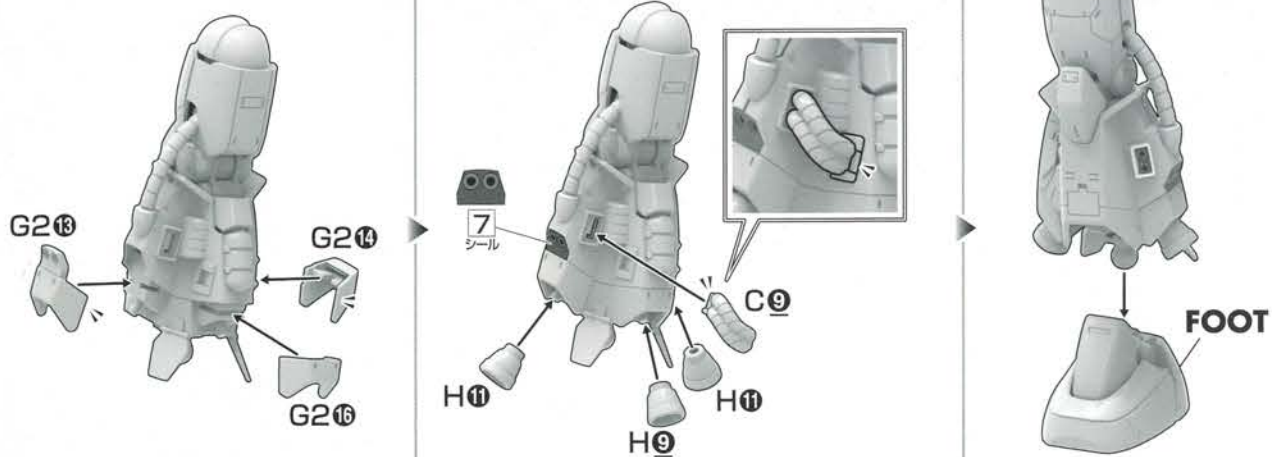
※切り取り注意

向きをかえます。

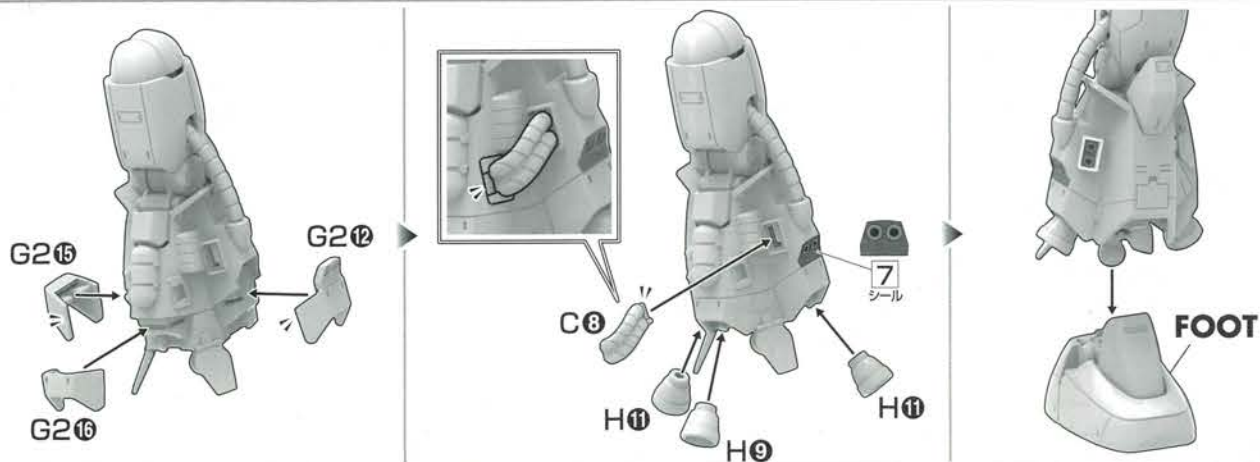
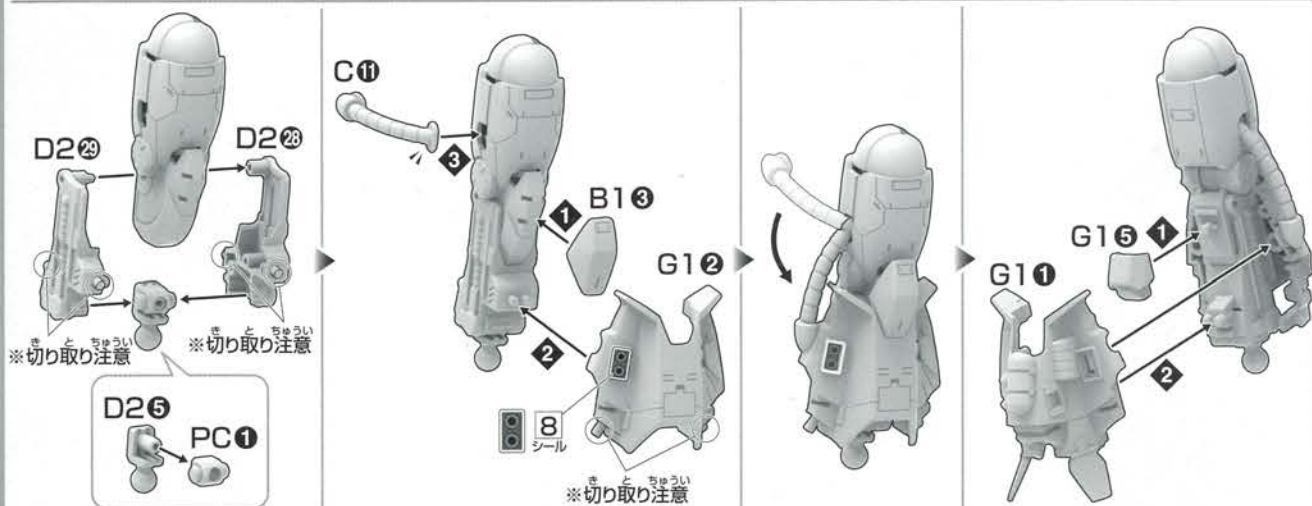
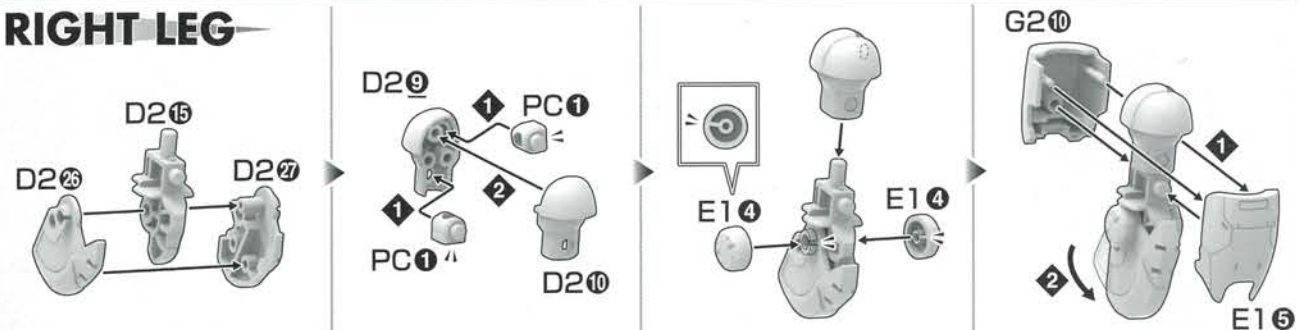
FOOT x2

LEFT LEG

※切り取り注意



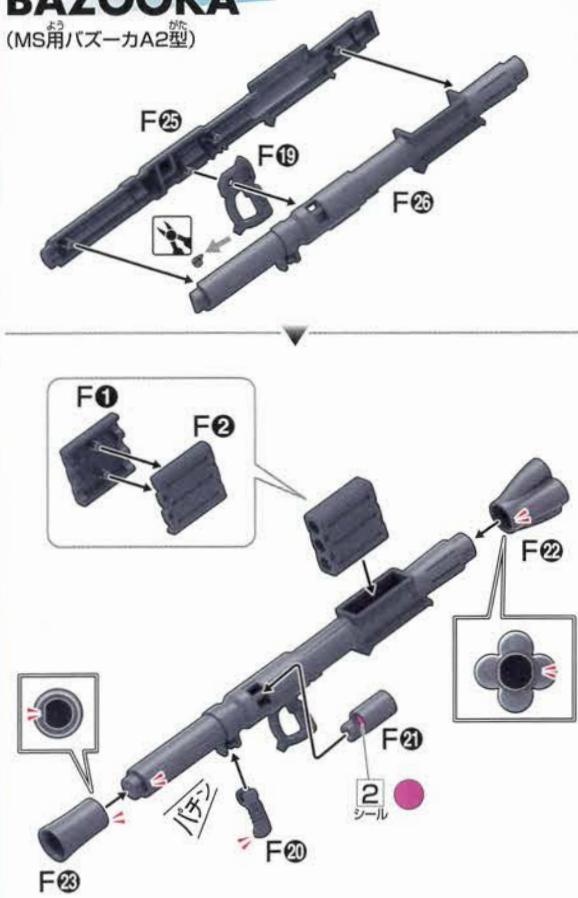
RIGHT LEG





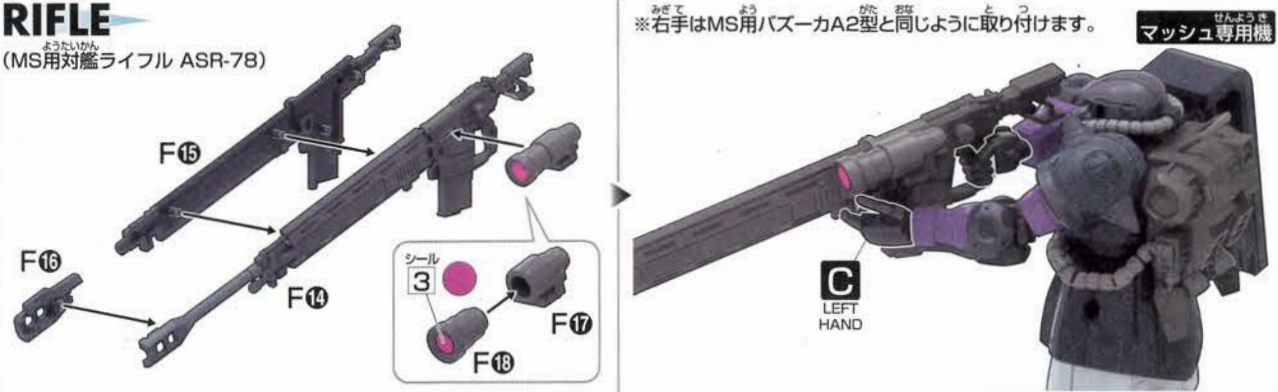
BAZOOKA

(MS用バズーカA2型)



RIFLE

(MS用対艦ライフル ASR-78)



HEAT HAWK

(ヒート・ホーク)



MACHINE GUN

(MS用マシンガン)

